昭和61年3月15日　第361号

広報えびな

市章

市の木つげ　市の花さつき

発行・海老名市役所・海老名市国分155／編集・秘書広報課／電話・31－2111（代）／〒243-04　毎月1日・15日発行

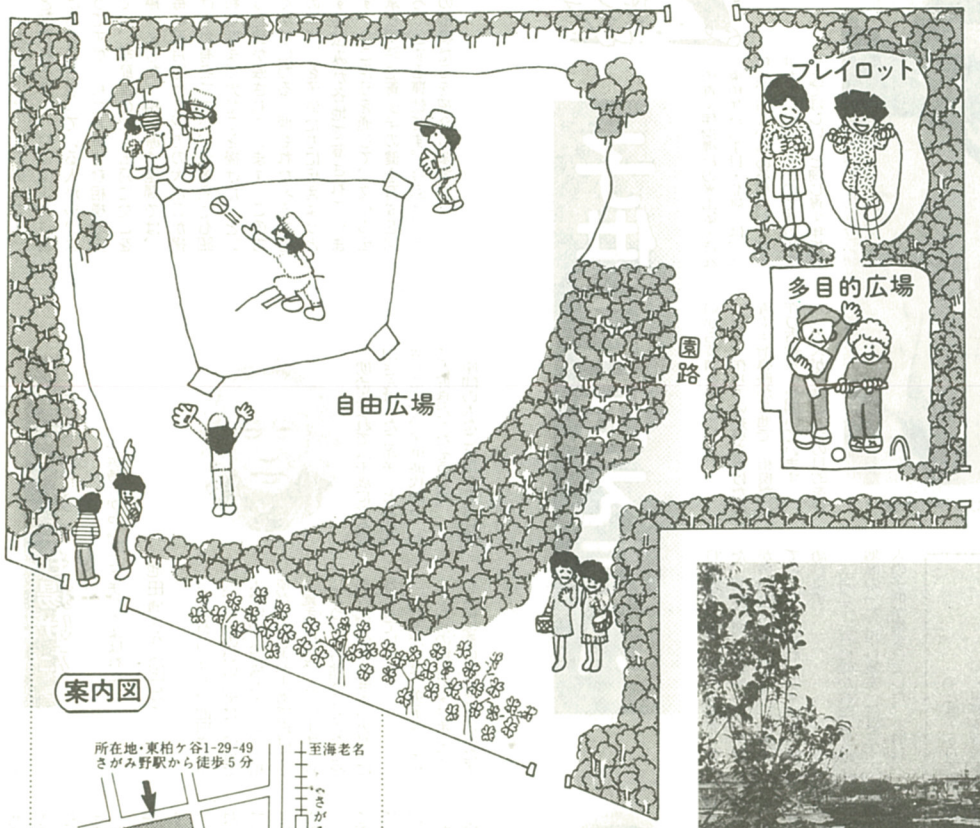
アンケート調査から

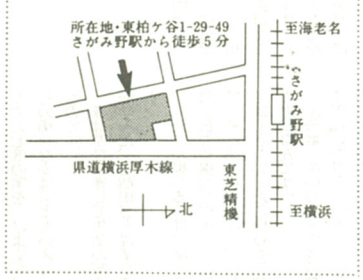
子供からお年寄りまで
利用範囲の広い公園に

東柏ケ谷近隣公園

さがみ野駅近くに

さがみ野駅から歩いて五分の所に、現在、広さ一・二㌶の東柏ケ谷近隣公園を建設中です。同地区は、住宅密集地で緑地が少なく、大規模な公園もなかったので、みなさんから公園建設の要望が多かった所です。すでに外周工事が終わって本格的な工事に入り、昭和六十三年三月完成を目指して計画を進めています。





緑もいっぱい

本格的な工事が始まった東柏ケ谷近隣公園

公園の概略

公園用地は、五十六年に工場跡地を市で買収したものです。公園を設計する前の五十八年度に周辺住民の三千百五十七世帯（東柏ケ谷全地区）を対象にアンケート調査をしました。千三百三十八世帯（回収率四二・四％）から回答があり、次のような要望がありました。

①子供たちが遊ぶ施設がある②レクリエーション、スポーツ、散策、休息、催し物など利用範囲が広い③子供からお年寄りまでが使える④周辺に緑が少ないので、緑を多く取り入れ自然とふれあえる⑤防災にも役立つ。

これらの希望を取り入れて設計したところ上図のような公園になりました。

三つの広場を樹木で囲み、その間に園路を設けて散策を楽しめるようになっています。

一番大きい広場が「自由広場」です。広さは約七千五百平方㍍。ソフトボールができる広さで、ゲートボールコートなら五―六面とれます。

右上の広場が「プレイロット」です。広さは八百五十平方㍍。木造のコンビネーション遊具、登ったり下りたりして遊べる築山、砂場などがあり、子供たちが自由に遊べる所です。

右下の広場が「多目的広場」です。広さは九百五十平方㍍。ゲートボールなど小面積で出来るスポーツにむいた広場で、南側にステージを設け、集会、催し物などにも利用出来ます。

植栽計画は、既存の樹木（ヒマラヤスギ、サクラ、アカシヤ、ユーカリなど）をいかし、季節感を味わえるよう樹種の選定がされています。外周部はすでに植栽を始めましたが、クスノキ、スダジイなどの高木を五百八十本、ツバキ、サザンカなどの中木を百十本、サツキ、ツツジ、クチナシ、ボケなどの低木を八千本植える計画です。

全体の面積は一万二千百平方㍍。工事費は概算で一億八千万円、用地買収など総事業費は約十七億円です。

手づくりだこ

子供に伝えたい

市青少年指導員の米山敏夫さん（東柏ケ谷二丁目・43歳）は、三年前、古くからある相模だこを子供たちに伝承したいので作り方を教えてほしい、と同じ青少年指導員から要請を受けました。

以来、作り方の指導を受けた市青少年指導員が各地で「相模だこ作り方教室」を開いています。

「大人が子供と一つの目的をやりとげる姿勢が必要なんです。また、刃物の使い方も知らない子供が多い中で、安全な使い方も教えていくべきですね」と米山さんは語ります。

二月二十三日に開かれた柏ケ谷地区の「たこ作り教室」には五十人の子供が集まりました。不慣れな手付きでナイフを使っている子供たちは「初めてだけれど、面白い。早く揚げたい」と手づくりだこが空に舞いあがるのを楽しみにしていました。できあがったたこは「こどもふるさと祭り」や「相模だこたこあげ大会」で揚げるそうです。

その骨しっかりしばって（柏ケ谷地区のたこ作り教室）

相模だこたこあげ大会

▽とき・5月25日（日）午後1時から▽場所・中野多目的広場▽参加対象者・市内在住の小・中学生とその親▽賞品多数用意▽主催は市青少年指導員連絡協議会・市教育委員会▽問い合わせは市教育委員会社会教育課（内253）

青は大だこ　子供時代から"たこキチ"

明治生まれで八十歳になる池田さんは"たこキチ"とあだ名されるほど、子供時代から、たこが好きだったそうです。

座間の大だこは毎年五月に揚げられ有名ですが、池田さんが五、六歳の頃の記憶に、国分で本間四間（縦横七・二㍍）の相模だこを若者が大勢で揚げたのを覚えている、といいます。同じように大谷地区でも大だこを揚げた記録が「郷土の史料」に残されています。

「相模だこは、男子誕生を祝って五月の節句に揚げました。たこには赤の家紋と生まれた子供の名前を青で書きます。たこの丈の七倍の尾を付けますが、その勇壮な姿は何ともいえないものです」

昔は遊びを通して生活の知恵を学んだ、と池田さんは語ります。

「たこが揚がるのは、風の流れと抗力や揚力が作用するわけで、それを知らなければ良いたこはできない。たこ作りも科学の勉強なんです」

国分地区を中心に子供会のたこ作りの指導をたのまれるそうで、数年前には二間もの（三・六㍍）も知人からたのまれて作ったそうです。

池田博さん（国分）

米山敏夫さん

国分、八十歳、農業。

4月の相談

こんなとき	相談名	とき	ところ
市民生活全般の相談や、市政に関して要望があるとき	一般	毎日 8:30～17	市民相談室
法律問題で弁護士に相談したいとき	法律	2 16 23 日 日 日 10～16	市民相談室
登記について知りたいとき	登記	10日	市民相談室
近隣問題など人権について相談したいとき	人権	11日	市民相談室
国・県・市などの仕事ぶりや苦情があるとき	行政	25日	市民相談室
年金について知りたいとき	年金	1 15 日 日 13～16	市民相談室
婦人のいろいろな悩みつ相談したいとき	婦人	3日	市民相談室
宅地・建物の購入などについて相談したいとき	宅地建物	19日	市民相談室
住宅の増改築について相談したいとき	住宅	12日	市民相談室
高齢者の就職や仕事について相談したいとき	高齢者の職業	毎日	市民相談室
ボランティアをしたいとき・派遣を希望するとき	ボランティア	毎週（火）（水）	市民相談室
お子さんの非行などの反社会的問題行動で悩んでいるとき	青少年	毎日	市民相談室
お子さんの登校拒否したり、育児につい悩むとき	教育	毎日 9～16	教育センター
心身障害などのあるお子さんの就学についてのお相談したいとき	就学	毎日（土） 9～11	指導室

市民相談室

（☎33・四一〇〇直通）市役所「陳案内隣り」

一般相談は、土曜日の午後と、日曜・祝日は休み。電話による相談も受け付けています。

社会福祉協議会

市立総合福祉会館内（☎31・四一二二）

高齢者の職業相談は、土曜日の午後と、日曜・祝日は休み。対象はおおむね65歳以上の方。

その他

青少年相談は、市立図書館併設の青少年相談所（☎32・一〇一一）で、土曜日の午前11時以後と、日曜・祝日は休み。

教育相談は、市立図書館併設の教育センター（☎33・七七七一）で、土曜日の午前11時以後と、日曜・祝日は休み。事前に電話で申し込みを。

就学相談は、教育委員会指導室（☎31・二一二一内245）で行っています。

4月の相談

あがれ

どのたこも揚がる

「自分の手で作ったたこが高く揚がったらなあ」と思ったことはありませんか。子供たちに手づくりだこを指導している米山敏夫さんは「手づくりだこは、自分の分身が大空に舞う感じがします。身近な材料で作れば費用もかからず楽しいもの。どのたこも必ず揚がりますよ」と語っています。

だれにでもできる相模だこの作り方を紹介します。おじさんと一緒に作って、親子のきずなを深めてはいかがでしょうか。

大人もいっしょにたこ作り

作り方のコツ

〈材　料〉

①シノダケ②骨組用の糸③たこ用和紙（九十㌢×六十㌢）二枚④絵の具（ポスターカラー）⑤糸目用糸（四号四・五㍍）十四本⑥揚げ糸（十号）⑦尾用縄

〈たこの骨の作り方と組み方〉

①竹を九十㌢に切り、三―四㍍ほどに削る（写真①）②割った竹を一―一・五㍍ほどに削る（写真②）③親骨は太めに削り、厚めに削る④骨を図1のように組み、糸でしばる（写真④）

〈紙のはり方〉

①たこ用和紙（九十㌢×六十㌢）二枚をはり合わせ、骨組みの大きさに、のりしろをプラスして切る②ポスターカラーを使って絵か字を書く③紙の外周に、のり付けして骨にはる

〈糸目の付け方〉

①糸目の位置は図1のようにとる②最上部の両はしと最下部中央の糸をあつめ、上から二番目の骨と縦中央の骨の交わる位置に合わせる（図1の×印の位置、写真⑤）③この三本の糸を基本に、全部の糸のたるみぐあいを同じにする④糸の先端を三十㌢ほど残してしっかり結ぶ⑤糸目の長さは、たこの大きさの五倍とする（図2）

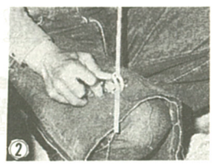
〈尾の作り方〉

①縦の骨ことの最下部に尾を付ける輪を付ける②尾の長さはたこの大きさの七倍とする③風の強弱に合わせて尾の数を決める

竹の削り方

①

竹を割る　竹を割るときは根元から割ると、先にいって幅が狭くなるので逆から割ります。



②

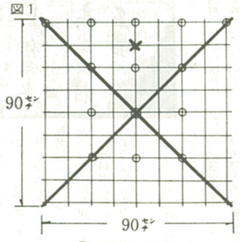
竹を削る　厚い布をひざに置き、その上で削ります。竹にナイフを当て、ナイフは動かさずに竹を手前に引きます。

③

骨の厚みは同じに　写真のように、竹の左右の端を持ち、曲げてみて、そり具合が左右同じになれば骨の厚みは同じです。

骨組みと糸目

図1

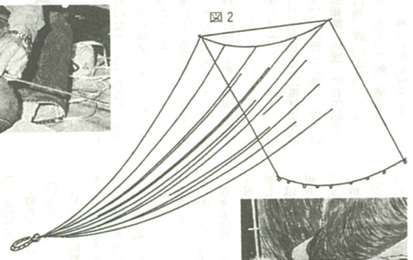


○印は糸目の位置
×印は糸目の中心
太い線が親骨（140㌢）。

④

骨を組む　図1のように横と縦の骨をひもで結びます。横の骨の上に縦の骨を置いて結んだら、他の骨も同じ上下で結びます。

図2



⑤

糸目の中心をとる　あつめてきた3本の糸目がたるまないようにします。

私たちも愛好者

三月二日、蓼尾武雄さん（大谷・70歳）から、たこ作りの指導を受けている上田裕敬さん（門沢橋・41歳）ら十人が集まって、快晴の中野多目的広場でたこ揚げに興じていました。

蓼尾さんは、建設職人であった父親のたこ作りを見ようと見まねで覚え、以来六十数年間、大小さまざまなたこ作りを楽しんできました。去年は、市立中央公民館で「親子たこ作り教室」の講師を務めたほか「相模だこたこあげ大会」の審査員も務め、普及に力を注いでいます。

蓼尾さんの指導する、たこ作りの特色は、絵柄が美しい絵で書かれていることです。

図案を考え、自分の好みの絵を書きあげ、大空に舞う姿を見るときは、感慨無量になる、とも参加者は語っています。

たこ作りのコツは、良い竹を見つけ、バランス良く組み上げることにあり、そのための材料さがしもたこ作りの楽しみの一つだそうです。

グループに会の名称はありませんが、ひまを見つけてはたこを揚げている人ばかり。グループでたこを揚げるのもまた楽しいひとときで、互いに製作したたこの批評を加えたり、情報の交換に余念がありません。

三月の風はまだ寒く、むらがあるため、たこが落下し地面に激突、そんなとき身の痛みを感じるそうで「季節風の吹く五月が待ちどおしい」とか。そのころになると、農閑期の田で、たこ揚げをしていた人も、この中野多目的広場に集まってきます。そのために、場所の確保も難しくなるそうです。

左から二番目蓼尾さん、三番目上田さん

市史を訪ねて　海老名の村別領主

ここに掲げた表は「旧高旧領取調帳（関東編）」により一部を転記して作成したものですが、明治元年の市内の石高とそれぞれの村の領主が分かります。

「神奈川県の歴史」によるとこのころは、安政二年（一八五五）十月二日江戸を中心に起こったマグニチュード六・九の安政の大地震や同五年（一八五八）に流行したコレラなどがあり、諸物資ひっ迫による米価の高騰で多くの餓死者が出た、と記録されています。

明治四年（廃藩置県の年）十一月に全国の府県の廃合を行い、神奈川県と足柄県に整理統合されました。

海老名のある高座郡は明治九年の第二次の大廃合で、足柄県に編入されていました。足柄県は、人口六万八千人、石高約二十六万石で、足柄上・下郡、高座郡、大住郡、愛甲郡・淘綾郡、津久井郡と伊豆国四郡からなりたっていました。

市史編纂に関する資料等の情報をお持ちの方は、市史編纂担当（内線三〇四）まで。

なお、今回をもって「市史を訪ねて」のシリーズは終了します。

村名	旗本領（藩）領	石高
国分（佐倉藩）	※柔師堂	八七八石
	※国分寺除地	二石
大谷	増田 邦之丞	四二五二石
	新井 源八郎	五〇〇石
	（乃木藩）	四〇石
	※神明社領	
中新田	秋元 純之助	五五〇石
	丸山源寺領	二〇二石
	※海源寺領	四石
河原口	三枝 鉛十郎	一一一石
	松平 揆夫大	一一八三石
	永辻 彦三郎	三一八石
	※総持院領	一一七石
	※宗理寺領	八石
	※宝樹寺領	五石
上郷	秋元 純之助	四六一石
	戸田 恵之助	九六六石
	木又右衛門	九六六石
	森川 左京	九六六石
下今泉	大沢 弾正	一七六石
	小笠原 六五郎	一五〇石
上今泉	曽我 千代松	二九七石
	九鬼 弾正	二九七石
	※柳生 主膳	一五五石
	※常泉院領	六九石
柏ケ谷	鈴木 数馬	二一一二石
望地	石川 八十郎	六〇石
	野三 十郎	一六一石
中河内	馬場 喜三郎	一六一石
	太田 善太夫	二〇二石
中野	本間 忠左衛門	二一八六石
	天野 三十郎	二一三五石
	（乃木藩）	二一五石
	山藩	二一八六石
社家	大久保 利八郎	二一八六石
	丸山 市衛門	二一八六石
	※栄 酒左衛門	二一八六石
	※常在寺領	四石
今里	鈴木 数馬	二五三石
	※東林寺領	四石
上河内（佐倉藩）	※定国寺除地	二一〇石
	※西蓮寺除地	
杉久保	神尾 稲三郎	二一八八石
	太田 善太夫	三〇八石
	※内皇大神除地	一一〇七六石
本郷	半井 大膳	一一八九石
	神尾 稲三郎	五〇二石
門沢橋	長谷川 藤九郎	九七五三石
合計		四三二石

※印計

県知事から美化表彰

―市内から3個人6団体―

知事から表彰を手渡された方々

県内の美化活動に功績のあった個人、または団体を表彰する六十年度県美化運動推進功労者表彰の伝達式が行われました。知事表彰は二月十二日に県庁で、県央行政センター所長表彰は二月十九日に厚木合同庁舎で、それぞれ行われました。県知事、県央地区行政センター所長から表彰状などが被表彰者に手渡されました。

市内では、国鉄相模線門沢橋駅やその周辺の清掃を十四年前から続けているねむの木子供会など、三個人六団体が表彰されました。

被表彰者と事績は次の通りです。（敬称略・順不同）

○県知事表彰

望月たか（国分・78歳）弥生神社参道内の清掃を十九年間続けている。

ねむの木子供会（井美佐子会長）門沢橋駅構内と同駅周辺の清掃を十四年間続けている。

中野栄寿会（西海登会長）中野八幡宮およびその周辺の清掃を二十五年間続けている。

社家氷寿会（安藤誠一会長）三島社周辺、相模川流域などの清掃を十五年間続けている。

○県央地区行政センター所長表彰

小川三郎（国分・71歳）弥生神社参道の清掃を十三年間続けている。

市茂乙純（さつき町・67歳）海老名プラザ周辺および市道の一部にある花壇（たん）の花の世話を十一年間続けている。

河原口自治会（山崎正夫会長）厚木アユまつり花火大会の翌日、河原口河畔公園、相模川川敷などの清掃を三十七年間続けている。

杉久保長寿会（木島久登代表）杉久保児童館、豊受神社境内の清掃・草刈りなどを十三年間続けている。

東柏ケ谷一丁目子供会（甘柏拓也会長）同地区二丁目の子供会と協力し、柏ケ谷児童館の清掃を十三年間続けている。

粗大ゴミ 直接持ち込めば無料

4月1日から市美化センターで試行

市美化センターに運ばれる粗大ゴミ

タンスや洗たく機などの粗大ゴミは、ゴミ集積所に出すと交通の支障になったり、ほかの人の迷惑にもなります。そのため、市では昭和五十六年から電話申し込みにより、直接市の職員が各家庭に伺って粗大ゴミを一品目五百円の手数料で収集しています。これに加えて四月一日からは試験的に、みなさんが直接粗大ゴミを市美化センターに持ち込まれた場合に限り、無料で処理することになりました。

市美化センター（杉久保三〇〇番地　☎31・三三六七）への持ち込みは平日は午前八時半～午後五時、土曜日は午前八時半～正午、日曜祝日は休み）です。

問い合わせは同センター か美化衛生課（内54）へ。

福祉タクシー

新 利用券を交付

市では、在宅重度障害者の方などを対象にタクシー料金の一部助成をする福祉タクシー制度を実施し、タクシー券を配布しています。

この福祉タクシー券（昭和六十年度）の有効期限は、三月三十一日で切れます。四月一日からは新しい福祉タクシー券でないと利用できません。同券を利用されたい方は福祉課へ申請してください。

〈利用できる方〉

市内にお住まいで、次のいずれか一つに該当する方です。

①身体障害者手帳所持し、下肢、体幹、視覚の障害程度が二級以上の方。上肢、心臓、じん臓、呼吸器の障害程度が一級の方。

②児童相談所または障害者更生相談所で知能指数が三十五以下と判定された方。

③療育手帳A1、A2を所持している方。

④特定疾患治療研究事業施要綱による対象疾患にかかっている方。なお、施設に入所している方、自動車税・軽自動車税（二輪を除く）の減免を受けている方は利用できません。

〈申し込み方法〉

対象者は身体障害者手帳、療育手帳、特定疾患医療証、印鑑を持参して福祉課（内46）へ。該当者には、四月一日から一枚五百円の利用券を一か月四枚単位でまとめて交付します。超え分のタクシー料金は自己負担で、市と契約したタクシー会社を利用（近隣のほとんどの会社と契約済み）。

61年度 各種モニターを募集

☆市政モニター

仕事は、市政全般に対する意見の提出など。対象は市内在住の二十歳以上の方（公務員など公職にある方、原則として既経験者は除く）人員二十人。

☆広報モニター

仕事は、広報えびなの批評など。対象は市内在住の二十歳以上の方（公務員など公職にある方、原則として既経験者は除く）人員十人。

☆消費生活モニター

仕事は①施設見学、消費生活講座などへの参加②アンケート、価格調査への協力③意見や情報提供ほか。人員三十人。

▼申し込み

三月二十五日までに電話または ハガキで、市政・広報モニターは秘書広報課（内28）消費生活モニターは商工課（内32）へ。ハガキには住所、氏名、年齢、電話番号、職業、応募された動機を記入。

わが家の宝物

明治時代の教科書

井上　義一さん

井上義一さんの家には、明治時代の教科書が保存されている。義一さんの実父などが使用していたもので、明治十二年の「小学習字本」は百年以上前のもの。教科書の材質は和紙でできている。

教科書が制定されたのは明治四年で、認可制になったのが十六年であった。

井上さんの家は、お茶を栽培していた。この茶を乾燥させるのに和紙が必要でこの教科書の和紙を一ページずつはがし使用したそうだ。

国分、七十三歳、農業。

情報コーナー

市役所から

◆市民学生　対象は学校教育法に定められた高校、専修学校、高等専門学校、大学への就学が経済的理由で困難な方。資格は市内在住の青少年で学業成績が優秀、身体が健康で性行が善良な方。奨学金は年額で高校が5万円以内、専修学校が8万円以内、高等専門学校と短期大学が10万円以内、大学が20万円以内。募集期間は4月5日まで。申し込みは①奨学金給付申請書（用紙は教育委員会に）②最終出身学校長の発行する成績証明書と人物調査③保健所長の発行する健康診断書を用意して市教育委員会指導室（内26）。問い合わせは同室へ。

◆就学手続きは済みましたか　今年4月に小中学校に入学する方で①私立小・中学校に入学する人②住所を変更（転出・転入）された人③外国人で就学を希望する人。手続きが必要です。該当者は印鑑（①は私立小・中学校の入学承諾書も）を持参して学校教育課（内24）へ。

☆3月31日が納期限

国民健康保険税第6期分の納期限は3月31日です。忘れずにご納付を

◆体育施設抽選（6・7月分）①上荻スポーツ広場・小田急グラウンド――4月3日（木）②今泉テニスコート――4月7日（月）③運動公園テニスコート（昼間分）――4月10日（木）④運動公園テニスコート（夜間分）――4月17日（木）⑤運動公園野球場――4月25日（金）⑥小中学校体育館――4月21日（月）⑦夜間照明付中学校グラウンド――4月21日（月）

①～③は土・日・祝日分、④～⑦は全日分。

抽選会はいずれも市立中央公民館で時間は午後6時受付け6時半抽選開始（ただし⑥だけ6時半日程調整会議　開始）いずれも6時半以後の入場受付は認めない。

対象は①は市内在住動着で構成された団体の代表者。②は市内在住動で高校生以上。③④は高校生以上。⑤⑥⑦は登録団体の代表者。

持参する物は印鑑（ジャハタなどのゴム印は不可）③④⑤⑦は使用料（所定の料金）―詳しくは体育課へ。⑤⑥⑦は登録証も。

問い合わせは体育課（内26）まで。

◆しばらく休館します　市立図書館では、図書の蔵書点検のため4月15日から22日までの8日間休館します。蔵書点検は、所在本明の図書の確認など、図書館サービスの向上に役立てるため、毎年一回行っているものです。

返却期間が4月13日以前になっている図書を借りている方は、必ず期限内に返却してください。問い合わせは市立図書館（☎31・5152）。

◆国民年金保険料の改正　国民年金は年をとったり、障害者や母子世帯などになった場合、年金を支給して生活の安定を図ることを目的としています。この年金の財源は、国民年金の加入者が納める保険料と国庫負担金などからなっています。

年金額価スライド制をと

5面に続く

"ふるさと"歩いた

有馬地区でオリエンテーリング

三月二日、有馬地区でオリエンテーリングが開かれました。

この大会は有馬地区青少年健全育成連絡協議会（宮台松治会長）が、ふるさとの歴史や文化を見直しながら親子のふれあいを深めようと行ったもので、会場の社家小学校校庭には四十八グループ約二百人の参加者が集まりました。

競技内容は、一枚の地図を使って十三か所のポイントを探し、各ポイントに設けられた問題を解きながら、決められたコース巡回所要時間（＝参加者には隠されている）で会場へ戻る、といったもの。到着時までに俳句を一句詠むことも課題のひとつになっています。

ここがチェックポイント（長谷川一族の墓がある門沢橋の浄久寺で）

午前十時に会場を出発したグループの中には、ポイントが見つからず右往左往したり、俳句作りに夢中になって立ち止まってしまう人もいましたが、二歳から六十九歳までの参加者全員が"ふるさと探訪"に熱中、「入賞はできなかったが、家族全員で楽しめました。次回も参加したい」という声も聞けました。

結果は、隠されていた所要時間三時間四十八分ぴったりに会場に戻った柏木敏男さん（門沢橋一）のグループが一位に。また、「桜章匂いほのかに　春うらら」と詠んだ早田ミカ子さん（同）ほか三グループが俳句の部で入賞しました。

宮台会長は「今後も、親子の交流を深めるための各種行事を計画中です」と語っています。

伸楽しい問

ポンコツ荘は楽しいぞ

社家の子供たちが集まる

社家の空に舞い上がった50枚の連だこ

「長男を大人たちの中で育てていたことに気づき、いまから六年前、長男が小学一年生になったとき、自宅の一室を開放して近所の子供たち八人とを一緒に読んだり遊んだりするようになったのが、ポンコツ荘歴史のきっかけです」

社家の三島社の前に住む石井保美さん宅。この家に、社家小から帰って来た子供たちが三三五五集まって来る。本を読んだり、くす玉、かんけり、かくれんぼなどの遊びをしたり、時にはけりトンボや竹馬などの作り方を石井さんのおじいさんから教わったりしている。二月二十三日には五十枚の連だこを作って社家小近くの田んぼで揚げた。

ポンコツ荘には子供向けの本が千一、三百冊もある。子供たちに良い本を読ませたいと考える石井さんが集めた。子供たちが好む本の一冊にピッピという主人公の児童書がある。ピッピの住む家がポンコツ荘で、この名をグループ名にした。

「ポンコツ荘に行くと楽しいぞ」ということがロコミで子供たちの間に広がり、今では仲間が九十人にもなった。

ここでは大人が「こうしなさい」と、指導して子供を遊ばせるのではなく、子供たちが自由に来て遊び自由に帰っていく。その中で時にはキャンプをしたり、花火大会をしたり、子供市を開いたりしている。これらも子供たちが言いだしっぺだ。

三月三十日にも石井さん宅で子供市を開く。いまはその準備で忙しい。手製の竹馬、弓矢、姉様しおり、そしてカレー、ホットメ、クレープなどが出る。いずれも子供たちが作る。ぼくの作った竹馬を みんなが買っていきます。この前開いた時は全部売れてしまいました」と子供の一人は目を輝かせて話してくれた。ポンコツ荘運営資金の一部を自分たちでかせいだ」と得意顔であった。

春休み プラネタリウム教室

「冬の星座と星の一生」

3月24～4月4日の12日間、市教育センターで。投映時間は第1回目が午前10時～11時、第2回目が午後2時～3時、第3回目が3時～4時。各回とも先着85人。入場無料。問い合わせは同センター（☎33・7771）。

中野の古屋敷さん

アフリカで死亡

海外協力隊で活躍中

青年海外協力隊員として中央アフリカのマラウィに派遣されていた中野の古屋敷定一（さだかず）さんが、日本時間で三月二日午前三時二十八分に脳性マラリアでなくなられました。享年三十歳。

古屋敷さんは去年十二月二十日に日本をたってマラウィに行き、約一か月間の研修期間を経て、一月二十一日から同国工業補給省重機両賃貸局に勤務し、車両塗装の技術を現地の人に教えていました。ところが伝染性熱病である脳性マラリアにかかり、二月二十八日に宿舎で意識朦朧となっているところを発見され、ブランタイアの市内の病院に運ばれ手当を受けていました。

姉の西沢みつ子さん、弟の古屋敷弘さんがマラウィに行き、現地でたびに付し、遺骨とともに帰国されます。

古屋敷さんの偉業に敬意を表すると共にごめい福をお祈りします。

みんなの行事板

◉漢文教室　中国の古典から現代小説まで文章を通して中国文化を水続して研究。講師は市文化財保護委員田辺正一郎氏。毎週土曜日午後一時半～三時半、温故館研究室で開催。申し込みはハガキで池田正一郎（国分・六七五　☎31・5137）。

◉県立有馬高校吹奏楽部第一回定期演奏会「トリップ・フォー・クモロー」　3月31日（月）正午～3時半、市文化会館。ホルストの第一組曲ほかを演奏。チアリーダークラブも出演。入場自由。問い合わせは同校田島（☎38・1333）。

◆学童保育児童の募集　4月1日から中心学園で学童保育を実施します。定員10人、保育時間は原則として下校時から午後6時まで。祝日は休み。対象は小学校3年生まで。保育料は一人月額4千5百円。締め切り3月20日（木）。申し込みは中心学園（☎31・1533）。

◉海青館少年剣道部員と初心者教室の募集　少年剣道部は対象が小学3年生～中学3年生。練習は毎週土曜日午後3時半～5時。会費は月千200円。初心者教室は対象が小学3年生～6年生の初心者20人。練習は4月～9月の間の毎週土曜日午後2時半～3時半。会費は月千円。練習場所はいずれも県立海老名青少年会館。申し込みは同館（☎31・9787）へ。

◉老後の問題を考える会　4月17日（木）午前10時～正午、市総合福祉会館。内容は高齢化社会について考える。問い合わせは和田百代（☎31・8339）へ。

◉映画会　①3月27日（木）午後2時～3時10分。内容は「僕の飛おじさん」ほか。対象は小学生80人②3月28日（金）午後2時～4時45分。内容は「チロの木大きくなあれ」ほか。対象は親子80人③3月29日（土）午後2時～3時。内容は「思い出の一冊の本」ほか。対象は一般80人先着順。場所はいずれも市立図書館視聴覚室（☎31・5152）。申し込みも電話または直接同館へ。

○青年バドミントン教室　4月25日～6月27日の間の毎週金曜日午後6時半～8時半。基礎からダブルスの試合まで。対象は高校生以上20人。申し込み制。

23日～10月22日の間の毎週水曜日午後3時半～5時。横（かい）書とひらがなの書き方。対象は小学3～6年生30人。申し込みは4月5日（土）から受付。

○少年少女書道教室　4月

催しもの

◆昔ばなしを聞こう　4月4日（金）午後3時～4時、市立図書館視聴覚室。内容は「へっぷりよめさん」「みそかいばし」など。対象は小学生50人、一般20人先着順。申し込みは電話または直接図書館（☎31・5152）。

◆映画会　①3月27日（木）午後2時～3時10分。内容は「僕の飛おじさん」ほか。対象は小学生80人②3月28日（金）午後2時～4時45分。内容は「チロの木大きくなあれ」ほか。対象は親子80人③3月29日（土）午後2時～3時。内容は「思い出の一冊の本」ほか。対象は一般80人先着順。場所はいずれも市立図書館視聴覚室（☎31・5152）。申し込みも電話または直接同館へ。

県立海老名青少年会館

さつき町51番地　☎31・9787

申し込み・問い合わせは必ず県立海老名青少年会館へ。毎週月曜休館。

公民館だより

市立中央公民館
上郷476の2
☎32－3231

みんな張り切って受講中！

花の香りいっぱいの日本画教室

五十四年以来久々に開いた日本画講座は、定員の三倍の応募がありました。

静かのスケッチから入り、春の花の写生を重ねていますが、チューリップ、水仙、けしの花と教室は一足早い春の訪れです。じっと見つめる目にも熱がこもり、光が花びらを透きとおる感じや葉の表現を出すため、皆さん一生懸命絵筆を握っています。

「回を重ねることに姿やデッサンが難しく感じられますね」と受講者の取りくみ方もなかなかのものです。

花を見つめる目にも熱がこもる

"発音が難しい"フランス語講座

公民館では、今まで基礎英会話講座を開講してきましたが、今回はじめてフランス語講座を開講しました。応募者も予想以上で、抽選となりましたが、受講者は真剣そのものでフランス語に挑戦しています。

フランス語の基本、アルファベットの発音から入り、ただいま基本文型の練習をしています。

受講生は「発音がとても難しく、一時間もたつとすぐ忘れてしまいそうです」と言いながらも楽しんで学習を続けています。

楽しみながら学んでいます

準備に盛りあがり

第四回公民館まつりは四月十二・十三日行われます。ご期待ください。

毎年好評の「公民館まつり」も今年で四回目を迎えます。実行委員を中心に、飾りつけなどが市民のグループの皆さんによって準備が進められています。また、OB会や自主グループの皆さんも出品準備で大張り切りです。

今年は実演・展示の他、バザーや青空市も行われます。

子供名画劇場

アニメ「メイフラワー号のねずみ」「彦一とんちばなし」を上映します。

▽とき＝3月23日（日）午前10時半～11時50分　▽ところ＝大谷児童館　▽定員＝80人　▽入場無料、父兄同伴可　▽申し込み＝市立中央公民館（☎32・3231）。

4月の文化会館

（ホール）

日・曜	内容	開演	終演	入場方法	主催者
2(水)	座間高校吹奏楽部第2回定期演奏会	17:30	19:30	自由	県立座間高校吹奏楽部 (53)2011
3(木)	大和市立光丘中学校吹奏楽部定期演奏会	13:00	16:00	自由	大和市立光丘中学校吹奏楽部 (61)1120
4(金)	相武台高校吹奏楽部定期演奏会	17:30	20:00	自由	県立相武台高校吹奏楽部 0427(47)0531
5(土) 6(日)	音楽教室発表会	15:00 10:00	20:00 17:00	自由	㈱厚木楽器 (24)1793
12(土)	座間吹奏楽愛好会第6回スプリングコンサート	17:30	19:30	400円	座間吹奏楽愛好会 (51)3062
13(日)	瀬谷高校吹奏楽部OB会第7回定期演奏会	13:30	16:00	400円	県立瀬谷高校吹奏楽部OB会 045(363)5189
20(日)	京柳流チャリティー舞踊会	11:00	16:00	自由	京柳流扇寿会（竹内綾子） (32)2703
27(日)	第35回神奈川県臨床衛生検査学会	9:00	17:00	自由	(社)神奈川県臨床衛生検査技師会 (56)0066
28(月)	ひとひらの雪 楢山節考	10:00 13:30	11:45 15:30	割引券600円 当日900円	小田原東映 0465(23)3351
29(火)	ピアノ発表会	12:00	15:30	自由	山下　朝子 (31)3744

（展示室）

日・曜	内容	開催時間	入場方法	主催者
12(土) 13(日)	公民館まつり展示	9:00～17:00	自由	海老名市立中央公民館 (32)3231
19(土) 20(日) 21(月) 23(水)	芳芽会書道展	13:00～18:00 10:00～18:00 10:00～16:30	自由	芳芽会 海老名支部 (31)8877
27(日)	検査用医療機器と検査薬品の展示	9:00～17:00	自由	(社)神奈川県臨床衛生検査技師会 (56)0066

○問い合わせは主催者に。　○関係者だけの催しは掲載していません。
○主催者の都合で変更になる場合もあります。
○今月の休館日は1・8・15・22・30日です。

訂正　3月23日の新日本舞踊チャリティー発表会で入場料無料は入場料700円の誤りでした。

プレイ・ガイド

前進座公演　一本刀土俵入

出演　中村梅之助　河原崎国太郎ほか

6月21日（土）午後2時開演、市文化会館　入場料は特等3,300円、1等2,200円。全席指定（団体割引あり）前売り開始は4月6日（日）午前9時から、電話予約は同日午後1時から。

主催　海老名市・市文化会館事業協会

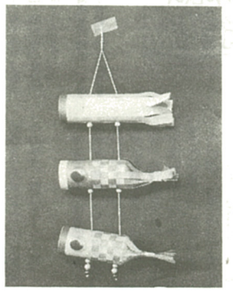
4月の自動車文庫

貸出日	午後3:00～4:00
2(水)・23(水)	門沢橋児童館 社家児童館
3(木)	上今泉第2児童公園 東柏ヶ谷4丁目自治会館
4(金)	杉久保第2児童公園 本郷児童館
8(火)・25(金)	大谷真鯨広場 下今泉テニスコート
9(水)	中野公民館 今里八幡宮
10(木)	柏ヶ谷第2児童公園 東柏ヶ谷1・2丁目自治会館
11(金)	さくらい幼稚園南側空き地 望地道上公園
24(木)	国分寺台第4児童公園 県畜業センター

4月は15日から22日まで図書館の特別整理を行うため、巡回日が少なくなっています。
連絡は市立図書館（☎31－5152）まで。

みんなの児童館

こいのぼりを作ろう



4月の日程

社会教育指導員が各児童館を回って手づくりおもちゃの作り方や子供に合わせたいろいろな遊びの指導をしています。

四月の内容は「たこ・パラシュート・こいのぼり・五月人形」いずれも費用は無料。申し込みは当日直接会場へ。月曜休館日。問い合わせは社会教育課（内53）へ。

各児童館の巡回指導日は次のとおり。時間はAが午前九時半から正午まで、Bが午後一時半から四時半まで。

◇国分児童館　3日B、6日B、12日B、18日B、26日B
◇大谷児童館　3日B、10日B、15日B、18日B、29日A
◇国分寺台児童館　3日B、11日B、16日B、19日B、25日B
◇河原口児童館　2日B、9日B、13日A、19日B、24日B
◇上郷児童館　3日A、10日B、12日B、17日B、29日B
◇東柏ケ谷一・二丁目自治会館　6日A、12日B、17日B、23日B、30日B
◇勝瀬児童館　3日B、6日A、13日A、15日B、30日B、
◇社家児童館　2日B、4日B、11日B、16日B、25日B
◇杉久保児童館　3日A、4日B、11日B、19日B、25日B
◇本郷児童館　4日A、10日B、15日B、24日B、30日B
◇門沢橋児童館　3日A、9日B、15日B、18日B、30日B

4月の健康あんない

赤ちゃんに生活のリズムを

展近の七か月児健康相談では、"よいっぱり赤ちゃんも珍しくありません。パパの帰りが遅いので、ついつい寝るまで起こしています」とか、「この子、夜寝ないんです」とママは言います。

よく聞いてみると、赤ちゃんが寝ていてくれた方が、掃除・洗濯ができて、部屋の中がかたづくなどの理由で、日中寝かせているようです。

六、七か月の赤ちゃんは体を動かしたくて仕方ありません。おとないからといって相手をしてあげないでいると、ムズムズ機も悪くなります。友達と遊ぶ時間がずれているので、友達もできません。また昼寝の長い赤ちゃんは、幼児期になっておかつも不規則になりがちで、むし歯にもなりやすいのです。

このようにならないために、生活にリズムをつけてください。

朝は七時頃には起き、家族そろって八時頃までには朝食をとります。そして、暖かい時間をみはからって午前・午後二回散歩に連れていってあげ、夜は九時頃までに寝かせ、早寝早起きの習慣をつけてください。

以上のようなことが快い睡眠、食事、便通につながるのです。

＜保健婦メモより＞

献血

①四月七日（月）海老名駅東口前　②四月二十三日（水）市健康センター　①②とも午前十時～正午と午後一時～三時

☆献血ありがとう

二月分：海老名駅前街頭八十六人、県畜産試験場二十一人、県畜産センター二十一人、県工業（株）百三十九人。

犬の登録と狂犬病予防注射

去年、狂犬病予防法が一部改正になり、従来、生後九十一日以上の犬を対象に年二回義務づけられていた狂犬病予防注射が年一回になりました。このため、毎年行っていた秋（十月）の集合注射は今回から行いませんので、この機会に登録と注射を必ず受けてください。

①手数料は一頭四千八百円です（登録、注射など）。

②愛犬手帳を持っている方は必ず持参してください。

③犬を連れて来られない方はあらかじめ獣医で注射を受け、当日その証明書を持参してください。

④すでに犬を飼っていない方は申し出てください。

⑤犬のふんは飼い主が始末してください。

⑥会場には、注射をするときに犬が暴れないよう、しっかり押さえられる人が連れてきてください。

⑦会場では、不要犬の引き取りはしません。

日程は下表のとおりです。

畜犬登録と狂犬病予防注射

月日	会場名	時間
4月3日(木)	今里公民館	10:00～10:30
	社家児童館	10:45～11:45
	門沢橋児童館	13:00～14:30
4日(金)	中野公民館	10:00～10:30
	本郷児童館	11:00～11:45
	杉久保児童館	13:00～14:30
7日(月)	中新田公民館	10:00～11:30
	河原口児童館	13:00～14:00
	下今泉公民館	14:30～15:00
8日(火)	上郷児童館	10:00～10:30
	中部福祉館（国分）	11:00～11:45
	国分寺台児童館	13:00～14:30
9日(水)	上今泉児童館	10:00～11:30
	大谷児童館	12:45～14:15
	厚木保健所海老名支所	14:30～15:00
10日(木)	国分児童館	10:00～11:30
	勝瀬児童館	13:00～13:30
	国分寺台第4児童公園	14:00～15:00
11日(金)	東柏ヶ谷5・6丁目自治会館	10:00～10:30
	東柏ヶ谷3丁目自治会館	11:00～11:30
	東柏ヶ谷1・2丁目自治会館	12:45～14:15
	柏ヶ谷北分署前	14:30～15:00
14日(月)	上今泉自治会館	10:00～11:30
	海老名市役所	13:00～14:00
	海老名市農協南支所	14:30～15:00

一般診査

四月二十三日（水）午前九時～十一時と午後一時～二時半、市健康センター　▽対象・人員＝四十歳以上の方、百三十人　▽内容・受診料＝問診、身体計測、視診、聴打診、腹部触診、血圧測定、尿検査で受診料は無料　▽申し込み＝当日直接会場へ　▽問い合わせ＝予防保健課（内42）。

がん検診

▼胃がん（集団）▲四月二十三日（水）午前八時半～十一時、市健康センター、▽対象・人員＝四十歳以上の方、七十人　▽内容＝胃部エックス線間接撮影　▽受診料＝五百円。

▼乳がん・子宮がん（集団）▲四月二十三日（水）午前十時～十一時半と午後一時～二時半、市健康センター　▽対象・人員＝三十歳以上の女性、午前・午後各百人　▽内容・受診料＝乳がんが問診、触診で六百円。子宮がんが問診、細胞診、内診で四百円。

◎以上の申し込み・問い合わせは電話で予防保健課（内42）へ。

健康相談

四月十四日（月）午前九時半～十時受付、市健康センター　▽対象＝成人　▽内容＝健康全般についての相談　▽申し込み＝当日、直接会場へ　▽問い合わせ＝予防保健課（内42）。

まんまる赤ちゃん

永田裕子（ながたゆうこ）ちゃん

大谷――――七か月

永田正広・洋子夫妻の長女

家族全員がこの子の世話をやくせいかちょっとやんちゃで甘えん坊さんです。

自動車や乳母車に乗るのが大好き。信号で自動車が止まったりすると、足をバタバタさせて「早く動かして！」と催促します。

将来は元気で素直な子に育ってほしい。

☆　あなたの赤ちゃんをこの欄で紹介します。

対象は、原則として一歳未満の市内の赤ちゃん。写真は撮りに伺います。申し込みは電話で秘書広報課（内256）まで。

乳幼児の健診と相談

事業名	月日	受付時間	会場	対象	内容	申し込み・問い合わせ
3か月児健康診査	4月24日(木)	13:00～14:00	厚木保健所海老名支所	S60年12月生まれの人	診察、身長・体重測定	直接会場へ。問い合わせは海老名支所
7か月児健康相談	4月25日(金)	9:30～10:00	健康センター	S60年8月　〃	育児相談、身長・体重測定、栄養・歯科相談	〃　〃　予防保健課
1歳6か月児健康診査	4月17日(木)	13:00～14:00	厚木保健所海老名支所	S59年10月　〃	診察、歯科検診、身長・体重測定	〃　〃　〃
3歳児健康診査	4月18日(金)	13:00～14:00	〃	S58年3月　〃	診察、歯科検診、身長・体重測定、尿検査	〃　〃　海老名支所
離乳食講習会	4月11日(金)	9:30～10:00	〃	3か月～6か月児	離乳食の作り方、与え方の注意	〃　〃　〃
歯と栄養の教室	4月24日(木)	9:30～10:00	〃	8か月～1歳5か月児	むし歯予防あれこれ（ハブラシ持参のこと）	〃　〃　〃
幼児歯科相談	4月16日(水)	13:00～14:30	〃	1歳7か月～2歳11か月児	歯のみがき方（ハブラシ持参のこと）	〃　〃　〃
子供の整形外科相談	4月3日(木)	13:00～14:00	〃	18歳未満で特に心配のある人	身体障害のある乳幼児の早期発見、治療と療育指導	〃　〃　〃
お誕生前健康診査	対象は生後10か月からお誕生日前日までの乳児。指定された医療機関でお受けください。受診用紙は母子手帳別冊についています。別冊のない方は予防保健課へ。					

※健診または相談を受ける方は必ず母子手帳を持参してください。

フォトピックス

売れ行き上々

ワークショップがバザー

オリジナル製品の売れ行き上々。上今泉四丁目にある身体障害者共同作業所「えびなワークショップ（鈴木治郎代表、18人）」が二月二十三日、市役所でバザーを開いた。

運営資金に充てようと開いたもので、一つ四百円の動物のぬいぐるみやポシェットなどのオリジナル製品の他に、本、レコード、日用雑貨、衣類などを割安で売り、総売り上げ二十五万円、純益二十一万円になった。

鈴木代表は「バザーのために三十件の寄付があり、本当にうれしかった。お蔭様で売れ行きも上々で、みなさんにおれを申し上げたい」と話していた。

同作業所では、今秋にもバザーの計画があり、協力を呼びかけている。連絡は同作業所（☎32・3893）まで。

手製のポシェットが人気

本職の技を盗んだ

あゆみ会がそばづくりを学ぶ

健康食品であるそばの作り方を本職から学ぼうと、「食生活改善グループあゆみ会（江原五月子会長）」が、二月二十六日にさつき町の厚木保健所海老名支所で勉強会を開いた。

そばは低カロリーで植物性タンパクに富み、ビタミンB類、ミネラルが含まれ、美容と栄養に最適の食品。食生活改善を進めている同会のお勧めメニューでもある。

講師は海老名蕎麦（そば）商組合（富樫和雄組合長）の会員ら八人が務めた。「かえし」というつゆの取り方、手打ちの手順などを実演で学んだが、ダシは何を使うか、しょう油は、ミリンはと会員も腕プロの手並に見とれる会員たちに自信のある方ばかりなので、プロを困らせる細かい質問が出た。

卒業を記念して

東柏小で三世代交流ゲート

東柏ケ谷小学校で三月一日に「三世代交流卒業ゲートボール大会」が開かれた。

参加したのは、六年生、その父母・祖父母、地元老人会、PTAなどで各チームに三世代が入り、全部で十二チーム。

六年生は去年十一月に老人会から手ほどきを受け、同会から寄贈された用具で練習を積んできた。しかし、まだ慣れてないせいか、試合中もお年寄りにコーチを受ける場面も随所に見られた。試合後お母さん方が用意した豚汁を食べながら交流を一層深めた。

この催しのねらいは、子供たちにふるさと意識をもってもらい、地域での交流を活発にさせようというもの。学校側でも「機会をつくって、また開きたい」と話していた。

あそこを狙って打つんだよ

校舎を化粧直し

柏小校舎改修工事終わる

五十九、六十年度の二か年事業で一棟ずつ行われていた柏ケ谷小学校（山田憲政校長、児童六百四十人）の全面改修工事が終わり、小学一年生と三年生が化粧直しされた教室で授業を始めた。

同校の校舎は二棟あり、一棟は三十九年に、もう一棟は四十二、四十六年に建てられた。今回の改修工事は校舎全体の塗装をすると共に、航空機騒音対策として、防音効果の高いサッシや集中温風暖房を取り入れた。

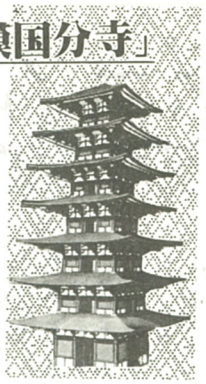
市内の小中学校で校舎が全面改修されたのは、今回が初めて。改修工事費は二億四千万円。今回改修の終わった校舎には一、三年生六クラスと図書室、理科室、職員室などがある。

二月二十四日に引っ越しが行われた。教職員など四十五人と共に五、六年生二百三十人が弟妹たちの机やイスなどを運ぶのを手伝った。

新しい教室で元気に授業

温故館特別展「相模国分寺」

3月27日～4月20日



復元模型の完成を記念

とき・ところ　三月二十七日～四月二十日（毎週月曜日を除く）午前九時～午後五時、市温故館（海老名駅から国分寺台十二バス停行「国分」バス停下車）

内　容　相模国分寺の復元模型（縮尺百分の一の精巧模型）、国分寺跡から出土した瓦（かわら）、木煙、近隣の国分寺の資料など。

入場自由。なお、三月二十五日、二十六日は同展準備のため休館します。

問い合わせは社会教育課（内252）。

▼民　話　▽みんわ　▼民　話

海老名むかしむかし

第131話

昔、海老名におよう（およう）の十兵衛という大男がいた。胸は一枚助（あばら）といって肋（ろっ）骨が太いためそのさかい目がないように見え、鉄板のように頑丈で、体中の筋肉はお椀（わん）をかぶせたように盛り上がりまるで仁王様のようだった。

本来ならば仁王の十兵衛というべきだろうが、方言でおにようとなったもので、仁王様に敬語のおをつけたお仁王様がつづまったのが語源である。現在でも地元では仁王様をおにようさまと呼んでいる。

この十兵衛は底なし力といわれ、また隣りの部屋を襖間からのぞいたというから身長も抜群だったのだろう。

近郷近在の草相撲では相手になる者が一人もないという強さだったので、本職の相撲取りになろうもりで江戸へ出たが、田舎出の武骨だから贔屓（ひいき）する者はだれもいなかった。この上は実力で積み上げるだけだと一生懸命稽（けい）古に励んだが、背が高いため突っ張りや張り手を食うとどうしても体が起きて胸を与えることになり、一気に寄り立てられるという不利な体勢になることが多かった。

そこで上背を利用して相手の首を小脇（わき）に抱えてひねるという「鴨（かも）の入れ首」という技を研究した。ところがある時この手で首を抱えてぐっと反ったら相手の首の骨が折れて死んでしまった。

すっかり相撲に嫌（いや）気がさして再び田舎へ戻り百姓に精を出していたが、大男の十兵衛が普通の肥桶（こえおけ）を天秤（てんびん）で担ぐ姿を遠くから見るとツンツルテンでまことに不格好なのでいつからともなく不釣り合いでおかしいことを「十兵衛が肥桶を担いだようだ」などというようになった。

その頃、昔お寺があったという原っぱの辺にお地蔵様が立っていられたが、道を通る人に力比べを迫り、持ち物を取り上げてしまわれるという噂が立っていた。しかしそれが仏様には関係のない魚などを持っている者に限られていることから、それは化け狐の仕業だろうということで、日暮れからはだれもここを通らなかった。

ある時、村の大地主の家で土蔵普請があり、剛力の十兵衛はその手伝いをたのまれた。御馳走（ちそう）になり、御祝儀と口取りの折り詰めをもらった十兵衛がほろ酔い気嫌でうっかりこの辺地蔵の前を通ってしまった。するとお地蔵様が錫杖（しゃくじょう）を持った手を腕まくりして力比べをしようという。目をこすってよく見直すと、ふだんは十兵衛の腰程もないお地蔵様が同じぐらいの背丈なので、酔った勢いにまかせて包みを下に置くとむんずと組みついた。

しかしこの石のお地蔵様はなかなか力が強く、十兵衛の胸に丸い頭を押しつけてぐいぐい押してきた。押し倒されそうになったので、得意の鴨の入れ首でお地蔵様の首を脇の下へ抱えると、思い切ってぐいとうしろへ反った。

何か「ぽきっ」と折れる音がした思ったら、堅いものが腕の中に残ってお地蔵様の姿は消えてしまった。そしてすとんと落ちたのはお地蔵様の首だった。酔いの醒（さ）めた十兵衛はびっくりして、お首をそっと元のようにのせて帰って来たが、翌朝村の人がここを通ったらお地蔵様の首はなくて大きな狐が首の骨をねじ折られ、血を吐（は）いて死んでいた。それからはお地蔵様が通行人に力比べを強いることはなくなった。

十兵衛の子孫は今も健在だが、一族はみんな力持ちだという。

（小島　直司）

※狐十五話は十五日号に連載。

狐十五話

その六　首なし地蔵と狐

海老名むかしむかし

☎33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

3/6～3/8　第18話　社家の三島社の神木と大蛇

3/4～3/6　第19話　海源寺のタヌキ